

飯山南コミュニティ

広がる「健康の輪」

飯山南地域では、健康づくりの輪が地域全体に広がり、安全で安心して過ごせる健康長寿のまちを目指し「健康アップ宣言」を掲げています。

みんなで健康づくりを推進

飯山南地域は、総合病院が無い
ためか、がん検診の受診率が丸亀
市の平均を下回っていました。ま
た、高齢化率も市平均より3%程
度高く、運動習慣のある人が少な
いなど、健康に対する阻害要因が
多くあり、健康づくりの推進は急
務でした。そこでコミュニティや



健康づくり推進を目指して「健康アップ宣言」

自治会などが協力し、健康づくりを進めるための横断的な組織を平成27年度に結成。その後、飯山高校や事業所などが加わり、地域を挙げて取り組む健康づくりは、他の地域から注目されています。

健康チャレンジで運動習慣を

健康づくりは、健康チャレンジなどの5本柱で推進しています。中でも880km「四国を歩こう」と銘打った5か月間の取り組みは人気があり、毎年300人以上が参加、35人前後が四国一周を達成しています。また、毎月第2日曜日は、みんな揃ってウォーキング、その後ペタンクをして楽しんでいます。

健康への関心を高める

飯山南地域では、健康長寿のまちづくり住民運動を展開するため、自治会長やコミュニティ部員、管



仲間と一緒に歩く「健康ウォーク」

内事業所関係者90人に「健康ひろめ隊」を委嘱しています。〈自分と家族・一緒に取り組む仲間・地域の健康づくり〉をスローガンに掲げ、取り組んでいます。

健康づくりの輪をさらに広げるため、今年度はコロナ対策に万全を期し、2回目の「健康まつり」を行いました。飯山高校の生徒による健康測定や、食生活改善推進協議会による食生活チェックなど全6ブースに多くの人が訪れ、好評でした。

健康講演会や自治会へ出向いての健康料理教室など、一人ひとりの健康意識をさらに高めることを目指して、今後も取り組みは続きます。

都市化への転換期



飯山南コミュニティ会長 進 和彦さん

第三次まちづくり計画を進めるにあたり、「みんなで築こう 法の郷の明日」をスローガンに掲げ、バイパスによる地域の変貌に備えています。まちづくりの主役は皆さんです。

《一人の100歩より 100人の一歩》を基本理念に、地域みんなの手で変革期の扉を開きましょう。

昨年4月には、飯山南地域のシンボルとなる新コミュニティセンターが完成しました。ここを拠点にして都市整備を進めるとともに、地域の人が気軽に利用できる場所としてまちづくりを進めていきたいと思えます。



都市整備が進む飯山南地域